慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学藝文学会
Publication year	2013
Jtitle	藝文研究 (The geibun-kenkyu : journal of arts and letters). Vol.105, No.2 (2013. 12)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	ヨーゼフ・フュルンケース教授退任記念論文集
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-01050002--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

藝文研究　第百五号　第二分冊

ヨーゼフ・フュルンケース教授退任記念論文集

目次

(I)　ヨーゼフ・フュルンケース教授略歴・主要著作目録

1　遊戯衝動とハビトゥス ── シラーの美学論によるカント的義務の克服　香田芳樹

47　不在と在の二重性　平田栄一朗
61　人間の言語から物の言語へ ── ホーフマンスタール「手紙」再考　大宮勘一郎
82　競作、評価、投票 ── 日本の文学賞　メヒティルト・ドゥッペル = 高山
104　「見立て」── もう一つの記号論的実践？　ヴァルター・ループレヒター
129　1983 年、あるいは 1995 年？ ── ドイツ・ポップ文学の時代区分について　マルクス・ヨッホ
142　E.A. ポーの「黒猫」と P. ツェラーンの「今日と明日」の解釈をめぐる考察　三ッ石祐子
168　エルンスト・ユンガーの晩年の旅　トーマス・ペーカー
180　ウィトゲンシュタインの色彩観再発見　粂川麻里生
202　ニーチェの自己技術 ── 『この人を見よ』について　川島建太郎
220　1800 年頃の声について ── E. T. A. ホフマン『黄金の壺』をめぐる考察　小林和貴子
246　ヴァッケンローダー『芸術を愛する一修道僧の真情の披瀝』についての若干の考察　和泉雅人
260　フンボルト言語哲学と歴史認識論の可能性　神田順司
281　今日のカントとスコラ哲学の関係 ── 新たな評価のための予備的考察　ヴォルフガング・エアトル
300　カノン形成の実践としてのアンソロジー編纂 ── ドイツ語圏文学アンソロジーと言語ナショナリズム　安川晴基

慶應義塾大学藝文学会